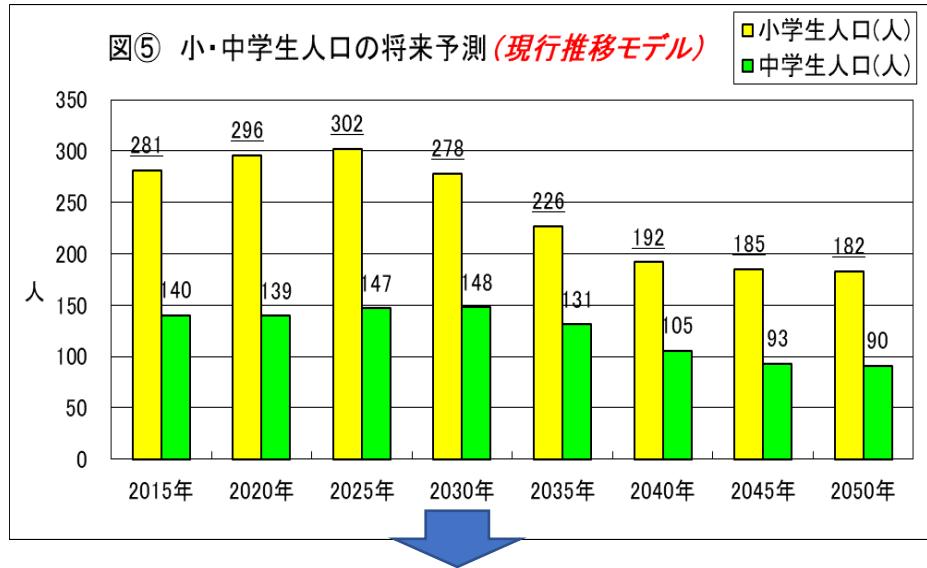


4. 旧下毛地域の児童・生徒数の将来推計

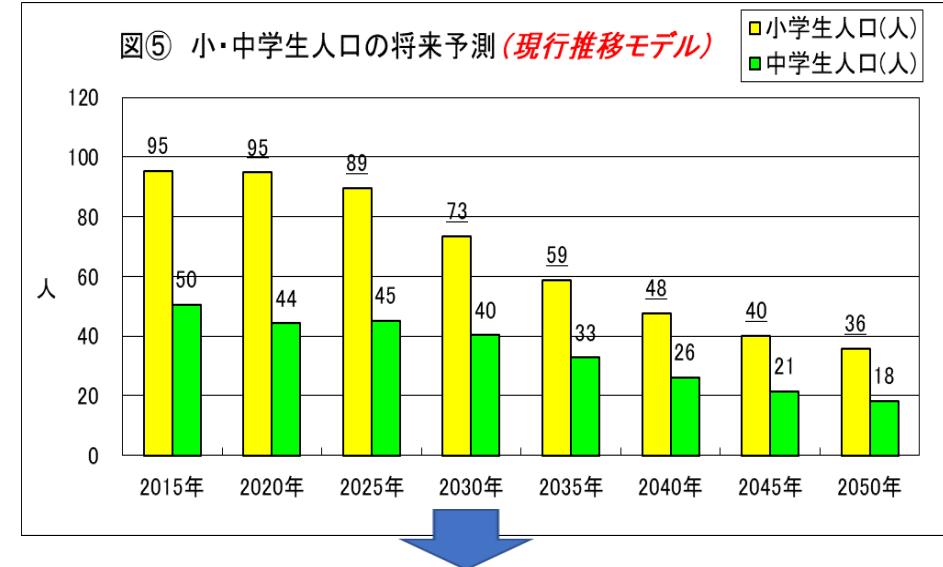
※島根県中山間地域研究センターの人口推計プログラムを活用し、
大塚議員が推計。（2015年、2020年国勢調査のデータを使用）

【三光地区】

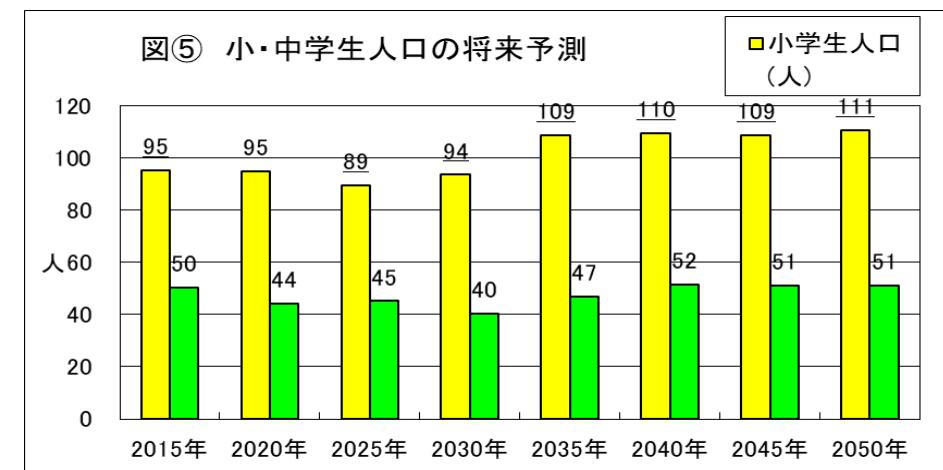
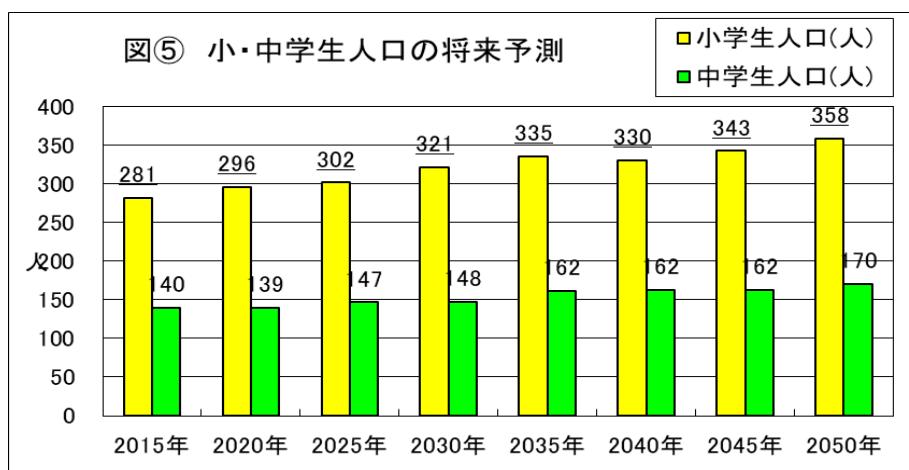


- ①毎年 6組の30歳代前半夫婦が4歳以下の子供を連れてU・Iターン
- ②毎年 5組の20代前半夫婦がU・Iターン
- ③毎年 5組の60代前半夫婦（定年退職者）がU・Iターン

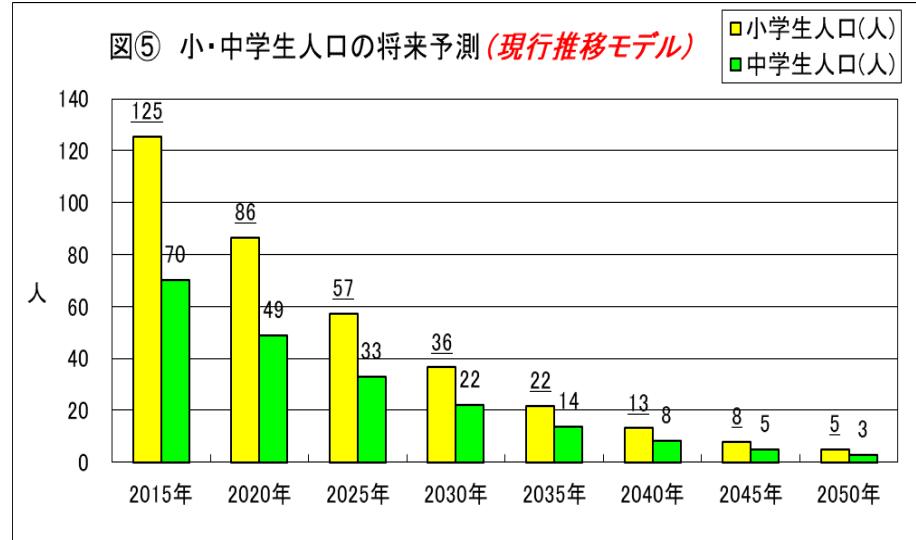
【本耶馬渓地区】



- ①毎年 3組の30歳代前半夫婦が4歳以下の子供を連れてU・Iターン
- ②毎年 3組の20代前半夫婦がU・Iターン
- ③毎年 2組の60代前半夫婦（定年退職者）がU・Iターン

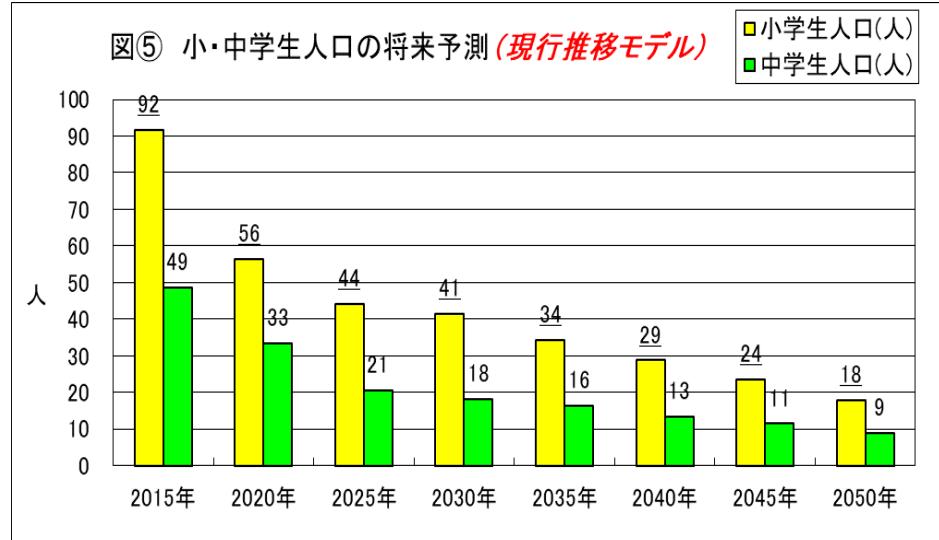


【耶馬溪地区】



- ①毎年 6組の30歳代前半夫婦が4歳以下の子供を連れてU・Iターン
- ②毎年 6組の20代前半夫婦がU・Iターン
- ③毎年 4組の60代前半夫婦（定年退職者）がU・Iターン

【山国地区】



- ①毎年 4組の30歳代前半夫婦が4歳以下の子供を連れてU・Iターン
- ②毎年 3組の20代前半夫婦がU・Iターン
- ③毎年 2組の60代前半夫婦（定年退職者）がU・Iターン

